

## 4. 工事完成図等作成基準

平成 27 年 1 月

(平成 28 年 3 月一部修正)

# 工事完成図等作成基準

## 1. 適用

工事完成図等作成基準（以下、「本基準」という。）は、広島市水道局（以下、「本局」という。）の発注する水道施設の新設、改良工事等において、受注者が本局に電子納品する工事完成図等の作成基準を定めたものである。

## 2. 工事完成図等の作成

- (1) 工事完成図等は、本局で定める「工事完成図作成要領」、「CAD 製図基準」及び「工事・業務委託の電子納品の手引」に基づき作成する。
- (2) 本基準に規定していない事項については、監督員と協議のうえ、作成する。

## 3. 工事完成図等の種類、内容及び提出数量

### (1) 納品内容

納品形体	形式	規格	提出数量	備考
電子媒体	CAD データ (注1)	A1、A2、A3	2部	CD-R で納品
	PDF データ (注2.3)	A3		
紙	縮小図面	A3	2部	A3 製本 A3 製本なし
			1部	

注1) 工事完成図を CAD で作成し、データ形式 SXF(SFC)及び DWG に変換したデータ。

注2) 工事完成図を CAD で作成し、PDF 形式に変換したデータ。

注3) 紙図面をスキャナで読み取り PDF 形式に変換したデータ。

## 4. 図面の規格と様式

### (1) 図面の大きさ

図面の大きさは、A 列サイズとし、A1、A2、A3 を標準とする。

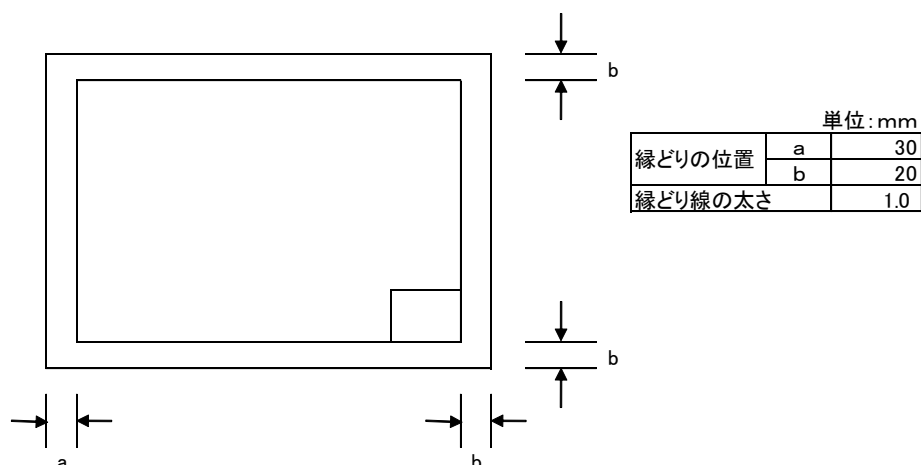
A 列サイズ	A1	A2	A3
寸法 (mm)	594×841	420×594	297×420

### (2) 縁どり（外枠）と余白

図面は、その長辺を横方向においた位置を正位とし、図面には縁どり（外枠）を設ける。

縁どりは実線とし、線の太さは 1.0 mm を標準とする。

縁どりの位置（余白）は次のとおりとする。



### (3) 表題欄

#### 1) 表題欄の位置

表題欄は、図面の右下隅縁どり線に接して記載する。

#### 2) 記載事項

表題欄には、次の項目を記載する。

(管理番号)：本局が定める管理番号を全ての図面に記載する。

(配管台帳図面番号)：位置図、平面図に配管台帳図面番号を記載する。

(工事番号)：工事番号を記載する。

(工事名)：工事名を記載する。

(図面枚数)：総図面枚数と図面番号を記載する。

(縮尺)：原図の図面サイズに対応した縮尺を記載する。図面内に複数の縮尺が存在する場合は、「図示」と記入する。

(摘要)：図面タイトルを記載する。

(工事完成日)：工事が完成した年月日を記載する。

(図面寸法)：原図の図面サイズを記載する。

(受注者)：受注者名を記載する。

(監督員、係長、課・所・場長)：苗字を記載する。

(部 課・所・場)：施工担当部課名を記載する。

#### 3) 表題欄の様式

表題欄の様式は、次のとおりとする。

36		64			
管理番号					
配管台帳図面番号					
工事番号	年度			第	号
工事名	28	10	26		
図面枚数	枚の内	葉	縮尺	摘要	
工事完成日	平成 年 月 日		図面寸法		
受注者	監督員	係長	課・所・場長		
18					
広島市水道局		部	課・所・場		
28	18	18	18	18	
100					
84					

## 5. 電子媒体の作成

### (1) 工事完成図等ラスタファイル

1) ラスタファイルは TIF 形式とし、工事 1 件で複数枚の図面がある場合は、1 枚ごと作成し、シングル TIF 形式とする。

2) ラスタファイルの仕様は以下のとおりとする。

- ① 色数 モノクロ 2 色
- ② 圧縮形式 G 4 形式
- ③ 解像度 300～400 dpi
- ④ 用紙サイズ A4 又は A3

(2) CAD データファイルのフォーマット

1) 工事完成図等は、CAD 製図基準に基づき作成し、CAD データファイルのフォーマットは原則として、SXF(SFC)及び DWG とする。また、DWG ファイルは本局で導入している IJCAD または、IJCAD CIVIL で正しく認識できるものとする。

なお、CAD 製図基準に準拠していない場合は任意形式とする。工事 1 件で複数枚の図面がある場合は、1 枚ごと作成する。

2) 工事完成図等の利活用を図るため、CAD データは SXF(SFC)及び DWG の両方のデータを納品する。なお、P21 は容量が大きいため基本的には使用しないこと。

3) PDF データファイルのフォーマット

- ① 色数           モノクロ 2 色
- ② 解像度       300 dpi
- ③ 用紙サイズ   A3

(3) フォルダ構成

1) CD 名は、本局が定める「管理番号」と「工事設計書番号」とする。

2) 格納フォルダ名「DRAWINGF」の直下にサブフォルダを構成し、工事完成図等のデータを格納する。

3) サブフォルダ名は、「CAD-SXF (又は SFC)」、「CAD-DWG」、「PDF」とする。

(4) ファイル名

1) CAD データのファイル名

- ①ファイル名は、ライフサイクル、整理番号、図面種類、図面番号、改訂履歴により作成する。
- ②ファイルは 1 図面ごと作成する。
- ③図面番号は、図面が複数枚ある場合、表題、工事概要、図面目録、図面の順に付け作成する。
- ④ファイル名の命名規則

- |   |
|---|
| ①ライフサイクル：半角英大文字 (1 文字)<br>S：測量、D 設計、C 施工、M 維持管理 |
| ②整理番号：半角英数大文字 (1 文字)<br>詳細に区分する必要がある場合 0~9、A~Z  |
| ③図面種類：半角英大文字 (2 文字)<br>付属資料-1 ファイル名一覧参照         |
| ④図面番号：半角数字 (3 文字) 表題欄の図面番号 001~999              |
| ⑤改訂履歴：半角英数大文字 (1 文字) 改訂履歴 0~9、A~Y、最終は Z         |
| ⑥拡張子：半角英数大文字 (3 文字) SXF 及び DWG、PDF              |

(CAD データの例)

①   ②   ③   ④   ⑤   ⑥  
C 0 P L 0 0 1 Z .SXF (及び DWG)

2) PDF データのファイル名

- ①ファイル名は、(4) ファイル名 1) CAD データのファイル名に基づき作成する。
- ②図面が複数ある場合は、連結 PDF 形式とする。
- ③ファイル名命名規則

(PDF 形式の例)

①   ②   ③   ④   ⑤   ⑥  
C 0 G V 0 0 1 Z . P D F

### 3) 図面の種類

付属資料-1 にファイル名一覧に示す。また、図面種類でファイル名一覧に該当しないファイル名をつける場合においても、関係者間で協議し決定する。その場合、図面管理項目の「追加図面の種類（略語）」、「追加図面種類（概要）」に記述する。

## 6. 紙図面の作成

(1) 紙図面の納品は、以下のとおりとする。

1) A3 に縮小した図面を製本したもの

2) A3 に縮小した図面を製本していないもの

(2) 紙質は再生上質紙の厚さ 55kg 又は同等以上のものを使用する。

(3) 製本は左ホッチキス止めクロス巻きとする。

## 7. 電子納品（電子媒体）の提出時期

受注者は、工事施工後直ちに工事完成図等を作成し、工事完成通知書の提出までに電子納品（電子媒体）をすること。

付属資料-1 ファイル名一覧

ファイル名						図面名	備考
ライフサイクル	整理番号	図面種類	図面番号	改訂履歴	拡張子		
S D C M	0~9 A~Z	LC	001~ 999	0~9 A~Z	SXF及びDWG PDF	位置図	LoCation
		PL				平面図	PLan
		PF				縦断図	ProFile
		CS				断面図	Cross Section
		GS				構造図	General view of super Structure
		VS				詳細図	View of super Structure
		RB				配筋図	Reinforcing Bar
		TS				仮設図	Temporally Structure
		AS				付帯工詳細図	Additional Structure
		WP				積算参考図	Working Plans
		JN				配管施工図	JoiNt
		DL				弁栓類位置寸法・許可図	Detailed PLan
		GV				完成図(PDF版)	General View